

ThorensTD124 の導入(10)

ーアクセサリーの追加ー

1. 始めに

前報(9)までにトランス、カートリッジ、フォノイコライザーなどの検討が一段落しましたので、アクセサリーの追加について検討します。

2. ThorensTD124 の試聴方法

前報(9)までの検討を踏まえて、カートリッジを SPU Synergy、トランスを My Sonic Stage 1030 として、Marantz7 タイププリのフォノ入力に戻し、以下のアクセサリーを追加します。

ターンテーブルシート

LINN LP-12 専用のフェルト製ターンテーブルシートを TD124 のターンテーブルの上に敷きます。



レコードスタビライザー

foQ のスタビライザーRS77 のレコード接触面に薄手のフェルトを貼ります。



表面



裏面



裏面にフェルト貼り

ケーブルチューナー模造品

研磨用フェルトを切り抜いて作成したケーブルチューナー模造品をフォノケーブルに装着します。



アリエナイザーミニ

トランスの My Sonic Stage 1030 の下にはアリエナイザーミニを敷きます。



延長ケーブルの RCA コネクター

Marantz7 タイププリから TruPhase には、RCA ケーブルの長さが足りないため、RCA コネクターを介してケーブルを継ぎ足していますが、このコネクターにフェルトを貼りつけます。



試聴音源は、前報(6)と同様、聴きなれた下記を使用しました。

LONDON SLC 1138

ファリャ 三角帽子

アンセルメ指揮スイスロマンド

ARCHIV(日本ポリドール) 28MA 0020

J.S.Bach チェンバロ協奏曲

トレヴァー・ピノック指揮イングリッシュコンサート

harmonia mundi(Deutche) KUX-3248-H

ミトマニア
ベーレン・ゲスリン
キングレコード SKA-104
愛と自然の歌
倍賞千恵子

3. ThorensTD124 の試聴方結果

上記アクセサリーの追加の結果、三角帽子は、音の立ち上がりや切れ味も確保されており、響きの豊かさもあります。

チェンバロ協奏曲は、解像度も確保され、アンサンブルの響きの良さも感じられます。

ミトマニアは、ボーカルの声のとおりもよく、バックの古楽器の質感表現も十分です。

倍賞千恵子は、ふんわりと柔らかく、伸び伸びとした歌唱を聴かせてくれますし、細かいニュアンスの表現も出ています。

どのアクセサリーの効果がどうであったかは、逐一調べてはいませんが、ざっとしたところでは、LINN LP-12 専用のフェルト製ターンテーブルシートの追加が、細かいニュアンスの表現の点で望ましい結果をもたらしたようです。

上記のとおり、ThorensTD124 について、カートリッジ、トランス、フォノイコライザーおよびアクセサリーの検討を行ってきました。その結果、フォノイコライザーに ZANDEN Model120 を使用することが望ましいという結果もでていますが、これに対して、MySonic Stage1030 と Marantz7 タイププリを使用するケースもかなりのところ肉薄できるところまでできましたので、当面、この組み合わせで聴いていくことにし、ZANDEN Model120 のアンバランス入力は、Gorrad401 用に回すこととします。

4. まとめ

アクセサリーの追加の結果、MySonic Stage1030 と Marantz7 タイププリを使用することもかなりの成果をあげることができました。

以上